

# 新貝環境の会

市町村名 磐田市

地域	新貝地区一円		代表者名	石野計美	活動期間	平成20～24年度	
協定面積 (ha)	水田	42.10	対象面積 (ha)	水田	42.10	対象資源	数量
	畑	0.20		畑	0.20	農用地	42.3ha
	草地			草地		開水路	9.4km
	計	42.30		計	42.30	パイプライン	2.0km
主要作物	水稻		参加団体	<small>農業者 非農業者 自治会 部農 会 老人クラブ 中老会 壮年会 女性の会 子供会 中学PTA 磐田 用水東部土地改良区</small>		ため池	
構成員	農業者	非農業者	計			農道	8.7km
人数	18	30	48			事業費(年)	1,858,000
主な活動内容	(基礎部分) ・遊休農地等の発生状況の把握 ・施設の点検 ・共同作業計画の策定 ・草刈り ・配水操作 ・かんがい期前の注油 他		(農地・水向上) ・施設の機能診断 ・診断結果の記録管理 ・年度活動計画の策定 ・きめ細やかな雑草対策 ・通水試験の実施 ・ゲート類の保守管理の徹底 他		(農村環境向上) ・景観形成、生活環境保全計画の策定 ・広報活動 ・地域住民等との交流活動 ・学校教育等との連携 ・景観形成のための施設への植栽等 ・施設等の定期的な巡回点検、清掃		
地域の概要	二級河川太田川を挟んだ左右岸に位置する50haの水田地帯で、中央を東海道本線と東海道山陽新幹線が東西に横切る単一集落である。集落の西に位置する工場などに隣接する地域では、区画整理が実施され宅地化が進んできている。このため新たな人口増加による集落のまとまりが求められてきている。						
目指すべき方向	食の安全が叫ばれる中、安心・安全な農作物供給の取り組みとして、今年度はレンゲを撒きました。東海道本線・新幹線車中から見える当地区は、地域外へのPRに最適であり、今後は地域の人々と共同して農地を利用し景観作物を植え、農村風景の美しさや、農業の大切さを伝えながら、地域全体を活性化していきたい。			施設の点検			
活動の感想	今年度は年度途中からの開始であり、手探りをしながらの状況の中で、計画策定が遅れ、そのため事業も出遅れてしまった。活動はしても記録が無かったりと苦労したが、役員・委員が協力しあい一年を過ごすことができた。						
課題	年度後半に活動が集中してしまわないよう、年度開始に計画策定をしていくようにしたい。			給水栓ボックス基礎部の補強			
抱負・コメント	学校教育と連携して田植えなどの農業体験を行い、農業・農村の魅力を次世代に繋げるように活動していきたい。農業を学校教育のカリキュラムの一つとして位置づけられるようにしていきたい。						
			景観形成のための施設への植栽等				